

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	英作文
科目基礎情報					
科目番号	0026		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教養		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	New Favorite English Expression I (東京書籍)、同準拠Workbook Task-based/				
担当教員	小笠原 麻衣子,山田 真穂				
到達目標					
英語でのコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。様々なテーマに関する情報や自分の意見を英語で表現、発表できること。基本的な文法事項や構文を学びながら、それを応用して英作できるようになることを具体的な目標とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベル		
到達目標1	教科書のテーマに関する内容を十分理解し、自身を持って積極的に発表できる。	教科書の内容を理解し、発表を實踐できる。	教科書の内容が十分理解できず、発表を實踐することが困難である。		
到達目標2	構文を理解し、それらを応用することができ、自分の考えを英語で表現できる。	構文を理解し、指導者のサポートによりそれを応用できる。英語で自己表現しようとする姿勢がある。	構文が十分理解できず、応用が困難であり、まとまった考えを英語で表現できない。		
到達目標3	テーマに沿った100語程度の作文ができ、それを正しい発音やイントネーションで発表できる。	テーマに沿った100語程度の作文ができ、それを口頭で発表できる。	テーマの内容を作文や口頭発表で十分に表現できない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	ライティング活動では、基本的な文法事項や構文を学び、それを使えるようなスキルを身につける。また、様々なテーマを扱った文章に触れ、それに関して自分の意見を表現できるライティング力を養う。前期では100ワード程度の作文を書き、それを口頭発表する。後期は、同じく100ワード程度の作文を書き、写真や図などの資料を用いて口頭発表(ポスタープレゼンテーション)をする。				
授業の進め方・方法	テキストとワークブックを中心に各レッスンのテーマについて積極的に英文が書けるよう指導する。 【授業時間60時間】				
注意点	授業には必ず辞書を携行し、積極的に活用すること。ワークブック及びプリントによる課題提出が定期的に求められる。前期後期ともに口頭発表を実施するので、授業では普段から正しい発音、イントネーションで英語を話すことを心がける。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Bridge, Lesson 1,2	基礎的な文構造、文法事項を学び、トピックに応じて実際にそれらを使うことができる。	
		2週	Lesson 3	同上	
		3週	Lesson 4	同上	
		4週	Do you remember?1 / Game1	同上	
		5週	Lesson 5	同上	
		6週	Lesson 6	同上	
		7週	作文指導	100語程度の作文が書ける	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	Lesson7	基礎的な文構造、文法事項を学び、テーマに応じて実際にそれらを使うことができる。	
		10週	Lesson8	同上	
		11週	口頭発表	同上 1分以上の口頭発表ができる	
		12週	Lesson 9	同上	
		13週	Lesson 10	同上	
		14週	Lesson 11	同上	
		15週	前期期末試験		
		16週			
後期	3rdQ	1週	Lesson12	目的に応じた文章の書き方について学び、実際に書くことができる。	
		2週	Lesson13	同上	
		3週	Lesson14	同上	
		4週	Lesson15	同上	
		5週	Lesson16	同上	
		6週	Do you remember?4		
		7週	作文指導	100語程度の作文が書ける	
		8週	後期中間試験		
	4thQ	9週	Lesson17	情報や考え気持などを英語で豊かに表現できる。	
		10週	Lesson18	同上	
		11週	Lesson 19	同上	
		12週	Lesson 20	同上	
		13週	口頭発表	適切な資料を用いて口頭発表できる。	

